

# 2018年9月予定

せせらぎ鍵当番 1年 木練 13日・27日 木練鍵当番 4年 かいと

月日	曜日	カテゴリー	時間	場所	内容	備考
9月1日	土	U-12		堺J-Green	二チハム関西大会 U-12 予選L	
		U-10		舞洲G	大阪市長杯 予選L	
		その他	13:00	せせらぎG	通常練習	
9月2日	日	U-12		堺J-Green	二チハム関西大会 U-12 決勝T	
		U-10		舞洲G	大阪市長杯 決勝T	
		その他	9:00	体育館	通常練習	せせらぎグラント使用不可
9月8日	土	U-11		奈良ポスコヴィラ	関西ジュニア選手権 予選L	
		U-12		せせらぎG	通常練習	
		U-10	9:00	せせらぎG	通常練習	
		U-8以下	13:00	せせらぎG	通常練習	
9月9日	日	U-11		奈良ポスコヴィラ	関西ジュニア選手権 決勝T	
		U-10		せせらぎG	4年生大会和南ブロック予選	対 Prassovo ・ 浜宮
		U-12	9:00	せせらぎG	通常練習	
		U-8以下	13:00	せせらぎG	通常練習	
9月15日	土	U-12	9:00	せせらぎG	通常練習	山名コーチ
		U-10		奈良上牧	西和オータムカップU-10 予選L	
		その他			お休み	
9月16日	日	U-10		奈良上牧	西和オータムカップU-10 決勝T	
		その他	9:00	せせらぎG	通常練習	
9月17日	月	U-12		せせらぎG	ホップリーグ 後期	対小倉高積・ 宮
		その他			お休み	
9月22日	土	U-12		大阪	喜連東カップ 予選L	
		U-10	9:00	せせらぎG	通常練習	
		U-8以下	13:00	せせらぎG	通常練習	
9月23日	日	U-12		堺J-Green	喜連東カップ 決勝T	
		U-12		せせらぎG	ホップリーグ 後期	対砂山・ 和歌浦、伏虎
		その他	9:00	せせらぎG	通常練習	
9月24日	月	全カテゴリー	9:00	せせらぎG	通常練習	
9月29日	土	全カテゴリー	13:00	せせらぎG	通常練習	
9月30日	日	U-10		せせらぎG	4年生大会和南ブロック予選決勝	
		その他	9:00	せせらぎG	通常練習	

## 連絡

### 【2018年10日月以降の主な予定】

- ・ 10月07日・ 08日 関西ジュニアU-09大会 FCグラシオン主催 会場：ポスコヴィラ
- ・ 10月07日 U-12 ホップリーグ 後期 対宮北・ プラソーフ
- ・ 10月14日 U-12 ホップリーグ 後期 対四ヶ郷
- ・ 10月21日 南紀黒潮カップU-9 田辺市スポーツパーク
- ・ 11月11日・ 18日・ 25日 全日県大会予選
- ・ 11月24日(土)・ 25日(日) 和歌山つつじカップ U-10 場所：せせらぎG
- ・ 12月1日(土)・ 2日(日) チビリン地区ブロック予選

## お願い

### 【代表監督より皆さんへ】

- サイドコーチングへのお願いをしました。
- 審判へのクレーム・選手への指導などあくまでも指導者(コーチング)がおこないます。保護者の皆さんは、選手への応援をお願い致します。
- また、誰に対してもリスペクトできるように家庭でもお話をしておいて下さい。
- ◆新年度のチーム指導方針(チーム全員の共通認識を求めます)
- 何事にも苦しい時に逃げない力、リバウンドメンタリティーをあげていきます。
- 選手には、自分で「判断」「決断」「実行」「責任をとれる選手」になってもらうべく指導していきます。
- 指導者や人の話をよく聴ける「傾聴力」をつけてもらいます。
- 自分の考えをまわりの人に認めてもらうように「主張力」をあげていけるように導いていきます。
- 技術面では、全カテゴリーで「奪う」をテーマに「失敗を恐れない」「失敗の後の対応に対して指導」していきます。
- 基本からひとつひとつ積み上げていく1年にしたいと思います。
- 保護者の皆さん、「人へのリスペクト」思いやりを家庭でも教えてあげて下さい。うまくなくても続けていけば必ずうまくなっていきます。一喜一憂しないように願います。
- 指導者の皆さん、もういちど初心にかえり一人の指導者で試合・練習・大会など完遂できるようにひとりひとりのレベルを上げていければと思います。私も全てを完遂して少しでも選手のサポートできるようにしていきます。
- 全員でボールを「奪い」「超高速カウンター」、状況に応じて運攻・ポゼッションなど「自由なストリート戦術」でセレソンのサッカースタイルを確立していきます。**

### 【三位一体についての理解をお願いします】

- 指導者・・・たえず勉強を怠らざうすれば個人・チームの改善ができるのか考え・実践し実績を積み上げ環境をよくする。
- 選手・・・いつも前向きに練習に取り組み判断・決断し反省を素直にできる。勇敢な選手へ努力を惜しまない
- 保護者・・・たえず選手・チームのサポートを積極的におこない、選手がのびのび成長できる環境をつくっていく。
- 後援会・・・指導者・保護者などチーム(選手)を直接サポートする方たちの後方支援をおこなう。チームサポーターである
- ※今、チーム(選手)の環境をよくする為、本当の意味で三位一体の力の結集が必要です。何を上げられるのか!
- 何をしたのか!全員が積極的に関心を持ち参加することで壁を乗り越える事ができると思います。